

科目コード	G5006	科目名	保健統計学				
履修区分	必修	開講期	1年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	中尾 走						
授業の概要	保健学分野における科学的実践活動及び研究で使用される主要な統計学的手法と解析法を取り上げ、目的に応じたデータ解析を実践するための知識と方法を習得する。保健学分野で取り扱う臨床データ、実験データ、調査データを念頭に、パラメトリックな手法や単変量解析にとどまらず、ノンパラメトリックな手法、多変量解析、時系列解析なども取り扱う。また、国や地方自治体が実施・公表している主要な厚生統計調査など保健統計情報の見方と活用法についても理解を深める。						
DPとの関連	研究者、教育者、又は高度の専門職業人として保健学関連領域における研究課題を発見し、分析・評価し、科学的根拠を探索して新たなケア技術やシステムを創出できる研究力						
	地域社会での質の高いケアの提供のため、自身がリーダーシップをとり、異なった専門的背景をもつ専門職と、同じ目標に向けて連携していくためのファシリテーション能力						
	保健学の専門的な学術理論と実践の融合を図り、社会に対して新たな知見を提案できる能力						
	DP：ディプロマ・ポリシー（修了認定の方針）= 修了までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	保健学分野の調査研究や実践で活用できるよう、統計学の基礎知識を学ぶ。 実際に統計解析ソフトを用いてデータ分析を演習し、定量分析のスキルを習得していく。						
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない統計解析用語があれば、その度、下記（参考書）の事典等で調べ理解しておくこと。</li> <li>・基本的なことは、グーグルで調べること。</li> <li>・事前事後学修については、授業内でお知らせします。</li> </ul>						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	統計学の基礎					
	2	統計学の基礎					
	3	1 変量統計					
	4	2 変量統計・相関関係					
	5	相関と回帰と因果（相関係数、回帰直線）					
	6	尺度と推測統計					
	7	確率					
	8	確率分布（正規分布）					
	9	確率分布（正規分布以外）					
	10	t分布					
	11	仮説検定（仮説検定とは、母平均に対する検定）					
	12	仮説検定（t検定）					
	13	仮説検定（カイ二乗検定）					
	14	回帰分析					
15	統計読解						
成績評価方法	授業内の課題 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
参考書	ゼロから学ぶ統計解析【小寺平治】（講談社）					978-4061546561	
	完全独習 統計学入門【小島寛之】（ダイヤモンド社）					978-4478820094	
教員からのメッセージ							
教員との連絡方法	講義後に質問等受け付けます。または、メールにてご連絡ください。(nakao.ran.fq@ehime-u.ac.jp)						
実務経験のある教員							